

第22回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会

Cグループリーグ3回戦（8月13日）	天候	晴	風	強	ピッチの状態	良
<div><div>SSSジュニアユース</div><div>2</div><div><div>1</div><div>—</div><div>2</div></div><div>4</div><div>鹿島アントラーズ</div></div> <div><div>36分 和田</div><div>54分 伊藤</div></div> <div><div>7分 土居</div><div>29分 宮内</div><div>47分 吉田</div><div>48分 小川</div></div>						
シ ス テ ム			シ ス テ ム			
4-4-2			5-3-2			
【SSS】 GK稲垣 DF駒井・葛西・和田・津田 MF鈴木・埜瀬・伊藤・吉田 FW田中・禹 交代 52分曾川（吉田）						
<p>風上にエンドを取ったSSSのキックオフで試合が始まった。開始早々、禹が左コーナーエリア付近から切れ込み、ゴール前にボールを送るが合わせる選手がいない。やや優勢にゲームを進めていたSSSだが7分伊藤のバックパスをカットされ先取点を奪われる。フリーでボールを持っていた状況からのミスだけに、残念な失点となった。時間はたっぷりあるし、焦らずに追いついて欲しいところだ。</p> <p>田中、禹がシュートを打つが得点にはならない。16分インターセプトした葛西がドリブルで駆け上がり禹へのパス。スピードに乗ってそのままペナルティへ持ち込むも、シュートを打つことができない。アーリークロスを多用するアントラーズは19分ゴール前でフリーでヘディングシュートを放つも大きくゴールを外す。SSSにとっては危ない場面だが、マークのずれが少々気になるところだ。</p> <p>攻め込みたいSSSはフリーキックに葛西が合わせるがゴールマウスの外。一方、形を作りきれないアントラーズだが、28分フリーキックの混戦から、フワリと浮いたボールがゴールラインを僅かに越え、サイドネットに入ってしまったと表現した方が適切な、アントラーズにとってはラッキーな追加点となった。前半に1点でも返したいSSSは、ロスタイムにもらったコーナーキックにゴール中央へ飛び込んだ和田が右足で押し込み、1-2で前半を終了した。</p> <p>Cグループの首位攻防戦アルビレックスVストリニータは、2-1でトリニータがリードを奪っているとの情報。このままトリニータが勝つと、このゲームの結果の如何に関わらず、決勝トーナメント進出は絶望だが、最後まで諦めないで全力を尽くして欲しい。</p> <p>後半が始まりSSS42分、ハーフウェイから禹が強引にドリブル、左サイドへサポートしていた吉田へパスが通り、シュートを打つがGKの正面で追いつくことが出来ない。</p> <p>一方突き放したいアントラーズは47分、右ペナルティエリア外からのフリーキックに、吉田が頭で合わせ3点目。続く48分、今度はコーナーキックから揺さぶられ、またもやヘディングで小川に合わせられ、4点目を献上。しかしこのままでは終われないSSSは、50分吉田に代えて、スピードのある曾川を入れて巻き返しを狙いたい。53分意地を見せるSSS。左サイドで禹→田中→伊藤とつなぎゴール正面からクリーンシュートを決め2-4とする。</p> <p>その後も果敢に攻め続けるSSSだが、決勝トーナメント進出の夢を消し去る無情のホイッスルになった。</p>						
戦評 加藤 孝俊						